

島田市民病院内科専門研修プログラム (市立島田市民病院)

1 はじめに

本プログラムでは、志太榛原医療圏の中心的な急性期病院であり、研修医教育において優れた実績を有する市立島田市民病院を基幹施設として、近隣医療圏の病院群、浜松医科大学医学部附属病院および京都大学医学部附属病院などを研修連携施設とし、内科専門医の育成を目指します。



豊富な臨床経験を有する指導医のもとに、内科領域全般の幅広い疾患群の研修を行うのと並行して、将来目指す内科領域のサブスペシャリティの専門医の指導により、その領域の専門性をさらに高めることが出来るように配慮しました。

内科領域を志望される先生方が、当プログラムから内科医としての一步を踏み出されることを期待します。

プログラム統括責任者 市立島田市民病院 病院事業管理者 青山 武

2 目的

内科専門医取得

サブスペシャリティ領域専門医の取得を考慮した研修

志太榛原医療圏の中心的な急性期病院であり、地域の病診・病病連携の中核でもあるため、症例をある時点で経験するというだけでなく、主担当医として入院から退院まで可能な範囲で経時的に診断・治療の流れを通じて、一人一人の患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療の実践を目指します。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

市立島田市民病院

(2) 専門研修連携施設

中東遠総合医療センター

焼津市立総合病院

京都大学医学部附属病院

菊川市立総合病院

浜松医科大学医学部附属病院

医仁会武田総合病院

国家公務員共済組合連合会枚方公済病院

4 専攻医受入数

3名

5 研修期間

3年間

6 研修計画（例）

内科基本コース

研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	島田市民病院での研修 ローテーション研修											
2年次	専門研修連携施設／特別連携施設での研修 ローテーション研修											
3年次	島田市民病院での研修 ローテーション研修											

診療科重点コース I

研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	島田市民病院での研修 ローテーション研修											
2年次	専門研修連携施設／特別連携施設での研修 ローテーション研修											
3年次	島田市民病院での研修 ローテーション研修/サブスペシャリティ研修											

診療科重点コース II

研修	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	島田市民病院での研修 ローテーション研修											
2年次	専門研修連携施設／特別連携施設での研修 ローテーション研修/サブスペシャリティ研修											
3年次	島田市民病院での研修 ローテーション研修/サブスペシャリティ研修											

7 問い合わせ先

市立島田市民病院 病院総務課

〒427-8502 島田市野田 1200 番地の 5

T E L 0547-35-2111(代) F A X 0547-36-9155(代)

E - M a i l soumu@municipal-hospital.shimada.shizuoka.jp